

## 2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

※ 「1 自己評価及び外部評価結果」を評価機関から受領した時点で、3「サービス評価の実施と活用状況(振り返り)」と併せて作成します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	2	地域の方と交流する機会が少ない為、施設の目的や内容、入居者様の顔も分からず十分に理解を得られていない。	施設の目的や内容、入居者様のことを知って頂き、地域の一員として交流を図り顔なじみの関係を築く。	<ul style="list-style-type: none"> <li>施設で催し物を行い地域の方をお招きしたり、地域のイベントに入居者様と参加する。</li> <li>広報誌を作成し地域の方に回覧して頂く。</li> <li>定期的なブログの更新。</li> </ul>	12ヶ月
2	13	研修や勉強会に参加する機会が少なくスタッフの知識や学習意欲に差がある。	スタッフ1人1人が介護の専門職であることを自覚し、学習意欲を持って知識を身に着ける。	<ul style="list-style-type: none"> <li>勉強会や研修に参加できるようにテーマ・内容検討し年間計画を作成、施設内でも開催実施していく。</li> <li>専門資格取得や自己学習の促し。</li> </ul>	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。なお、挿入した際は、印字状態を必ず確認して下さい。